

Mizuho Daily Market Report

2026/3/16

為替

通貨	アジア終値	NY終値	前日比	前週比*
JPY	159.46	159.73	+0.38	+1.95
EUR	1.1456	1.1417	▲0.0095	▲0.0201
AUD	0.7024	0.6981	▲0.0096	▲0.0049
SGD	1.2814	1.2829	+0.0038	+0.0052
CNY	6.8970	6.9037	+0.0229	▲0.0010
MYR	3.9358	3.9375	+0.0115	▲0.0100
THB	32.33	32.30	+0.46	+0.36
IDR	16959	16944	+51	+38
PHP	59.74	59.74	+0.34	+0.75
INR	92.44	92.46	+0.26	+0.71
VND	26295	26286	+11	+72

金利

国債利回り	終値	前日比	前週比*
米国(10年)	4.277%	+1.6 bp	+13.8 bp
日本(10年)	2.260%	+7.2 bp	+8.6 bp
ユーロ圏(10年)	2.983%	+2.6 bp	+12.3 bp
オーストラリア(5年)	4.645%	+1.7 bp	+13.0 bp
シンガポール(5年)	1.687%	+3.7 bp	+10.5 bp
中国(5年)	1.556%	+0.0 bp	+1.9 bp
マレーシア(5年)	3.369%	+0.6 bp	+2.1 bp
タイ(5年)	1.382%	+3.6 bp	+15.5 bp
インドネシア(5年)	6.327%	+13.6 bp	+36.4 bp
フィリピン(5年)	6.218%	▲1.8 bp	+45.5 bp
インド(5年)	6.358%	+0.0 bp	▲1.7 bp
ベトナム(5年)	4.029%	+2.5 bp	+20.7 bp

株

株価指数	終値	前日比	前週比*
DOW(米国)	46,558.47	▲0.3%	▲2.0%
N225(日本)	53,819.61	▲1.2%	▲3.2%
STOXX50(ユーロ圏)	5,716.61	▲0.6%	▲0.1%
ASX(オーストラリア)	5,495.74	▲0.4%	▲0.4%
FTSTI(シンガポール)	4,842.27	▲0.3%	▲0.1%
SSEC(中国)	4,095.45	▲0.8%	▲0.7%
SENSEX(インド)	74,563.92	▲1.9%	▲5.5%
JKSE(インドネシア)	7,137.21	▲3.1%	▲5.9%
KLSE(マレーシア)	1,698.85	▲0.7%	▲1.1%
PSE(フィリピン)	6,058.94	▲0.9%	▲4.1%
SETI(タイ)	1,409.35	▲1.4%	▲0.1%
VNINDEX(ベトナム)	1,696.24	▲0.8%	▲4.1%

商品

商品スポット・先物	終値	前日比	前週比*
CRB	365.79	+0.2%	+3.9%
金	5,019.49	▲1.2%	▲2.9%
原油(WTI)	98.71	+3.1%	+1.1%
銅	12,677.80	▲1.7%	▲1.1%

*1週間前の終値と比較

【本日の予想レンジ】

USD/JPY	157.60	—	159.80
EUR/USD	1.1370	—	1.1550
AUD/USD	0.6785	—	0.7280
USD/SGD	1.2560	—	1.2880
USD/CNY	6.8260	—	7.0190
USD/MYR	3.8700	—	4.0030
USD/THB	31.30	—	32.65
USD/IDR	16850	—	17050
USD/PHP	56.10	—	60.30
USD/INR	89.70	—	93.10
USD/VND	25,900	—	26,500

【本日の相場方向感】

USD/JPY	Bull (8)	>	Bear (0)
USD/SGD	Bull (7)	>	Bear (1)

Contact:
Mizuho Bank, Ltd., Asia & Oceania Treasury Department
Tel: 65-6805-4100

【為替】

アジア時間のドル円は159円台前半でオープン。中東情勢に対する先行き不透明感などを背景とするドル買いが継続するなか、一時159円台半ばまで上昇。その後は介入警戒感なども燃るも159円台半ばでもみ合いが続き、そのままの水準で海外時間に渡った。アジア通貨は大半が軟調に推移。ホルムズ海峡を巡る緊張を背景にドル高が進行している。インドルピーは史上最大値を更新した。

欧州時間のドル円は、159円台半ばでオープン。特段の材料なく、ほぼ同水準でNYに渡った。NY市場のドル円はNY朝方に発表されたコアPCE価格指数が予想通りだった事や、米第4四半期GDPが予想を下回った事が嫌気され、159円付近まで下落。しかし、その後に発表された米1月JOLT求人件数が予想を上回った事を受けて反発し、159円台半ばまで戻す。午後は週末を控える中、159円台後半まで上値を伸ばし、そのままの水準でクローズ。

【金利】

前営業日比で米10年債利回りは上昇。NY時間では、軟調な米第4四半期GDPや米ミシガン大学5-10年期待インフレ率などが市場予想を下回ったことを受け、米10年債利回りは一時4.23%まで低下した。その後、フランス、イタリアがイランと安全航行のための協議、とのニュース報道をイタリア外務省が否定すると、再び原油上昇懸念が高まり、米10年債利回りも上昇し、一時4.28%台後半まで上昇した。その後やや水準を戻し、米10年債利回りは前日比+1.6bpの4.277%で引けた。

【予想】

本日のドル円は底堅い推移を予想。片山財務相の発言などもあるがイラン情勢に伴う原油高は本質的に避けられるものではなく、原油高からのドル買い円売りトレンドは根強いものと思われる。一方で、イラン情勢が長期化する懸念が高まる中、いかに円安の速度を抑えるのかが重要なポイントでもあり、今後の植田総裁や高市首相の発言に注目が集まるだろう。

【本日の予定】

(日本) 輪番 1-3y、3-5y、5-10y、25y超
(アジア) 1月 インドネシア 毎月勤労統計
(アジア) 1月 フィリピン 海外フィリピン労働者送金
(アジア) 2月 NZ クレジットカード支出合計
(アジア) 2月 NZ ハフォーマンス・サービス指数
(アジア) 2月 インド 卸売物価
(アジア) 2月 インド 失業率
(アジア) 2月 中国 小売売上高 / 鉱工業生産 / 固定資産投資
(アジア) 2月 中国 新築住宅価格 / 中古住宅価格
(アジア) 2月 中国 調査失業率 / 不動産投資 / 住宅不動産販売
(欧州) 1月 伊 一般政府債務
(欧州) 3月 英 ライトムーフ住宅価格
(欧州) EU外相理事会(ブリュッセル)
(欧州) 独 国債入札(6M、12M)
(米国) 2月 鉱工業生産 / 製造業 / 設備稼働率
(米国) 3月 NAHB住宅市場指数
(米国) 3月 ニューヨーク連銀製造業景気指数